

“英語が出来るおばあちゃん！”

TUESDAY

今年の4月からシニア向けの英会話教室の講師を務めてきました。毎週火曜日に開かれていた第1期の講座が先月末に終了しました。この講座は地元の昭島市が推進している「イキイキ・ニコニコ介護予防教室」の一環として今年から初めて組み入れられたものです。そしてその事業をシルバー人材センターが引き受け、講師も資格のあるセンターの会員が担当してきました。受講生は65歳以上の市民で1クラス15人。男性より女性の方が多かったですが、その動機は：

- ✧ ときどき海外旅行に行っているので現地で少しでも英語で話してみたい。
- ✧ 子供が外国人と結婚して孫がいる。その孫たちと話が通ずるようになりたい。
- ✧ お隣に外国人の家族が住んでいる。なんとか言葉を交わせ親しくになりたい。
- ✧ 昔ならった英語をもう一度勉強してみたい。

といったところでした。

そんな受講生の期待に応えられるようにと、テキストは海外旅行向けのB6版250ページほどの本を使い、発音もできるだけネイティブに近くなるように、アメリカ人に代表的なフレーズを録音してもらいました。



そして授業では講師が解説の後、テープを聞きながらリピート、続いてロールプレイ方式で会話を実践したのです。

英検やTOEICまたは高校・大学受験のためと違いシニアの勉強です。まずは「楽しい」ことが最優先。ほぼ毎回、笑いを誘うエピソードや外国と日本の文化比較、最近の海外事情などの面白い話を紹介してきました。



高齢にもかかわらず受講生の皆さんは大変に熱心で、最後のクラスの際には、ほぼ半分近くがブロークンながらも英語で感想を発表してくれたのです。教えてきた側としてこんな嬉しいことはありません。私は“Boys, be ambitious!”のフレーズを引きながら、各人が未来への夢をさらに広げていただきたいとの思いから“Seniors, be ambitious!”と呼びかけたのでした。

一方、私は週に2日、地元の中学校で授業についていくことが難しい生徒の英語の個別指導もしています。そこで次のようなことに思い至ったのです。

——こちらの講座で少しでも英語力を高めたら、ぜひ自宅の孫の英語の勉強の手助けもしてもらいたい——

「おじいちゃん、ここ教えて！」「英語が出来るおばあちゃんなんてスゴイ！」なんて孫から頼りにされてきたら本当にすごい！・・・そんな夢を描きながら次の講座に向けての準備を始めているところです。

